

<タイプ1>

- ・不勉強で良かった。引用するのは大間違い。確かに！自分も新たな考えを作ろうと思った。
- ・南方熊楠をロールモデルにする。
- ・人の人生を1枚の紙にまとめられるのは意外だ。
- ・日本の歴史の殆どを司馬遼太郎が書き換えた話が参考になった。
- ・自分の父親を反面教師にしていく、独立するのが必然というのが凄い。
- ・梅棹忠夫さんは、言葉から常に考えながら行動していたと、感じた。
- ・「歴史」からもたくさん学べることがあると知った。
- ・漫画が大好きなので、手塚治虫さんに決めた。
- ・司馬遼太郎の人生観を学べた。
- ・一人の人間の人生を表すことはとても深いことだと思った。

<タイプ2>

- ・いよいよレポートを書くのでちゃんと調べて書きたい。
- ・「坂の上の雲」のドラマを観ていたので、とても司馬遼太郎という人物に興味を持った。
- ・海外の人にする。
- ・図解を通して、対象の人のことを、より深く理解することができると思った。
- ・来週までには決めたい。
- ・スポーツの偉人にしようと思う。
- ・ゴルフのボビー・ジョーンズについて調べ、パワーポイントでレポート作る。
- ・人生鳥瞰図に魅力を感じた。
- ・司馬遼太郎に関心を持った。
- ・新撰組の人气が出たのも、司馬遼太郎の作品のおかげだと思う。
- ・司馬遼太郎原作をドラマという形で次世代へ教えていく生き様はとてまかつよく感じた。
- ・東山魁夷の言葉に共感した。
- ・梅棹忠夫さんを、自分のロールモデルの候補に入れようと思った。
- ・次は図解のテクニックを取り入れたい。

<タイプ3>

- ・野口英世にする。
- ・ロールモデルを誰にするか決定できない。
- ・司馬遼太郎はとても好きな人物。

<タイプ4>

- ・文章でレポートを書くと思うと不安だったが、パワポなので安心した。
- ・自分のヒストリーを人生鳥瞰図にしてみたいと思った。
- ・一日一日を大切に生きていれば、何か得ることや学ぶことがあると思う。
- ・司馬遼太郎の坂本龍馬の小説の影響度はドラマを見れば明らか。研究家だけでなく小説家も偉大。
- ・梅棹忠夫さんはオリジナルの本しか書かないのは凄い、驚いた。司馬遼太郎の言葉に共感した。レポートの人物は決まっていない。難しいと思うが頑張ろうと思う。

<タイプ5>

- ・織田信長か明智光秀、ビスマルク。
- ・自分も様々な面から歴史を勉強したいと思う。
- ・司馬遼太郎の「坂の上の雲」は知っていた。大河ドラマで主に知った。作家か漫画家にする。
- ・梅棹忠夫さんの本には引用がない。そのことに驚いた。
- ・映像が良かった。
- ・司馬遼太郎について知りたくなったので、調べていきたい。
- ・司馬遼太郎が日本に回帰する理由が、興味深かった。
- ・飯田亮が気になった。先生の作った人生鳥瞰図でどのような人物か一目で分かった。レポートはシリコンバレーの経営者などにしたい。
- ・パワーポイントで図解することはあまり考えたことがなかったが、これからやろうと思う。
- ・司馬遼太郎の小説を読んでみようと思った。
- ・何事にも挑戦することが大切だと学んだ。

<タイプ6>

- ・柳田國男について調べてみたい。
- ・坂の上の雲を見直してみようと思った。
- ・司馬遼太郎原作の大河ドラマを調べてみようと思った。梅棹忠夫の本を是非読んでみたい。全体的に知らなかった、名前しか知らない人を知ることができて為になった。学んだことを活かせるよう努力したい。1970年の時に情報が活発化すると予測したのが本当になっていたので驚いた。
- ・“本を読むのではなく現場を見ることが大切”だというのが印象に残った。
- ・司馬遼太郎の言葉に共感を覚えた。デール・カーネギーにした。
- ・東山魁夷の、時ではなく、私達が過ぎ去っていくという言葉に対して納得してしまった。
- ・司馬遼太郎の本を読んでみたい。
- ・司馬遼太郎と梅棹忠夫の酒飲み赤裸々話を聞いてみたいと思った。
- ・諸葛孔明について少し学習してベースを作りたいと思う。三国志の人なので、他の国についてや、戦いなどと関連づけて考えたい。
- ・図解するとわかりやすいと再確認した。PP苦手なので頑張る。司馬遼太郎の本を読んでみたくなった。
- ・軍隊に興味があるので、軍に関係のある偉人を紹介してほしい。(シモ・ヘイヘ、エーリヒ・ハルトマン、山本五十六)
- ・柳田國男についてレポートを書きたい。
- ・司馬遼太郎の「もっとちゃんと考えなあかんで」はとても良い言葉。アイドルグループの、百川晴香ちゃんを取り上げたい。
- ・レポートの例を出してくれたので、とても考えやすく書きやすくなった。
- ・久恒先生の先生(梅棹忠夫)の言葉に感銘を受けた。本を読んでみたい。

<タイプ7>

- ・資料集めの仕方のコツを教えて欲しい。
- ・司馬遼太郎を、ある程度知ることができた。
- ・司馬遼太郎の本を読んだ方が良かった。興味のある分野の偉人を調べるのは楽しい。
- ・だんだんロールモデルが定まってきた。あと1~2回で決めていきたい。
- ・司馬遼太郎か、坂本龍馬。

<タイプ8>

- ・司馬遼太郎の本を読んだことがある。素晴らしい小説だった。
- ・梅棹忠夫さんが気になった。
- ・今日の講義では学ぶことが多かった。

<タイプ9>

- ・自分の目標を見つけて、その人物に尊敬できる部分を深く考え、レポートに尊敬しているところを書く。
- ・日本の役者(俳優、女優、歌舞伎俳優)の中から選択すると思う。日本の役者を講義内で紹介して欲しい。
- ・価値観とは、人生で自身が最も大切にしたいもの、と考えていると話していたが、私もこの意味の方がしっくりくるし面白かった。私も自分の価値観を見つけたいと思う。
- ・先生が授業の中で薦めてくれた本のどれかを読んでみようと思う。
- ・人生鳥瞰図で、自分の「学習歴」「仕事歴」「経験歴」を見て、何が足りないか、何が必要か、何を持っているかを探したい。そして、自分にどの仕事に向いているかを考え決定したい。来週、人生鳥瞰図について詳しく説明があるので楽しみだ。パワーポイントの使い方は良く分からないので、来週学んで行きたい。
- ・「龍馬がゆく」を読んでから、「坂の上の雲」を読んでみたいと思った。人生鳥瞰図にも興味が湧いた。書けるようになりたい。

<タイプ?>

- ・昔の人なのに、今にも通じる言葉が多い。
- ・ロールモデルを見つけなければいけない。
- ・特別講座の話がとても自分の為になった。これからは世界に目を向ける事が必要であると思う。
- ・司馬遼太郎の言葉に共感した。
- ・11回も講義を聞き、たくさんの偉人のことを学び、たくさんの知識が身についてきたと感じている。この講義が終わってしまうのはとても残念である。またこのような講義があったら取りたいと思っている。
- ・私は幼い頃、「無知は罪である」と言われた。歩きながら「本物の知識」を得ようと思う。
- ・自分のオリジナルなことしか言わない。格好いい。
- ・どんな人にしようか決まってきた。昔の人の話は面白い。
- ・人生鳥瞰図を見ると、主人公の人生がわかりやすい。すごく楽。
- ・誰を書くか迷う。アドバイスが欲しい。
- ・小島秀夫という日本のゲームクリエイターについて書くことにした。小島監督は自分のやり方を曲げず、行動力がある人で、尊敬している。
- ・今回の講義で、学歴ではなく学習歴と経験歴をキャリアと呼ぶことを、また、外枠で家族があるのはライフと呼ぶ。ことを学んだ。性格関心能力の3つのキーワードが大事なことを忘れないようにしようと思った。

- ・司馬遼太郎は凄い方。本を読んでみようと思った。
- ・梅棹忠夫さんの言葉を見て、考える事は自分にとってとても大切なんだと感じた。身近な人をロールモデルにするのも良いなと思った。
- ・司馬遼太郎は、歴史を勉強するときに、よく作品を読んだ記憶がある。また、ユニクロの柳井正さんの人生鳥瞰図はとても魅力的だった。
- ・司馬遼太郎の言葉にグッとくるものがあった。
- ・坂本龍馬にした。
- ・人生鳥瞰図の書き方が、今一分からなかった。坂本龍馬について書こうと思う。
- ・先生の話を知ると、色々手本になる人がいて、誰をまとめるかをすごく悩む。
- ・本は読むが、それは他の人が言っていないかを確認するためという言葉に感動した。
- ・東山魁夷がいいなと思った。
- ・ステイブ・ジョブズにしようと思う。
- ・興味ある偉人が数人いるので悩む。
- ・梅棹忠夫の言葉から、知ることが楽しくなるので、無知の人間ほど凄いというのは本当だなと思う。